

# しまなみ

敷島南小学校

学校だより No. 15

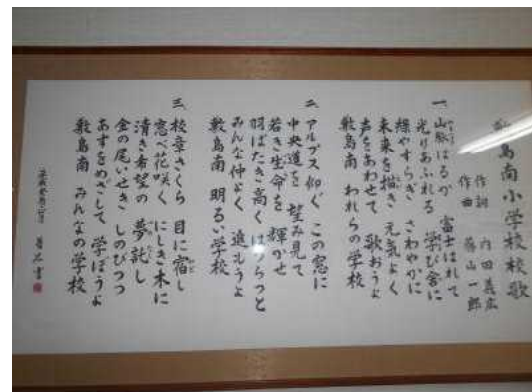
令和3年11月11日

学校長 丸茂和也

## ♪ やまなみはるか ふじはれて ♪

### ～わたしたちの校歌～

1. 山脈はるか 富士はれて  
光りあふれる 学び舎に  
緑やすらぎ さわやかに  
未来を描き 元気よく  
声をあわせて 歌おうよ  
敷島南 われらの学校
2. アルプス仰ぐ この窓に  
中央道を 望み見て  
若き命を 輝かせ  
はばたき高く はつらつと  
みんな仲よく 進もうよ  
敷島南 明るい学校
3. 校章さくら 目に宿し  
窓べ花咲く にしきぎに  
若き希望の 夢話し  
金の尾いせき しのびつつ  
あすをめざして 学ぼうよ  
敷島南 みんなの学校



これはわたしたちの敷島南小学校の校歌です。少し前まで全校みんなで集まる時には、何回も校歌を歌うことができましたが、コロナを防ぐため、また体育館が使えないことから今年はみんなで集まったり、歌ったりすることがまだできていません。

私はこの敷島南小学校の校歌が大好きです。今回は校歌についてみなさんにお伝えしたいと思います。

①一番のうたの中に、「山脈はるか 富士はれて」ということばが出てきますが、敷島南小学校の校庭に出ると、南の方にいろいろな山が見えて、その中心に富士山があり、晴れているときはとても大きくきれいに見ることができます。朝校庭に入ると校舎が太陽の光をあびてとても美しいです。また学校のまわりは多くの木や花でいっぱいです。こんなすてきなけしきにかこまれた敷島南小のみな



さん、夢に向かって元気よくがんばりましょう。というのが一番の歌詞です。

②二番のうたの中に「アルプス、中央道」ということばが出てきますが、校庭の西側には、南アルプスの美しい山をたくさん見ることができます。また教室からは中央道がよく見えます。中央道は南アルプスを縫うようにしながら、東は東京へ、西は名古屋へと結んでいます。人々の大変な努力の末にできたものです。大自然に向き合いながら、歴史をひらいてきた人たちのように、命をせいっぱい燃やして、大空高く羽ばたいていこう、みんなで仲よく力を合わせて進んでいこう、というのが二番の歌詞です。



③三番のうたの中に出てくる「校章さくら」、敷島南小の校章です。春には校庭に桜の花がたくさん咲きほこります。さくらの花言葉は「けがれの無い美しい心」です。金の尾遺跡は弥生時代の遺跡です。何も無い所からこの地を切り拓いてくれた昔の人の心を思いながら夢と希望をもって学んでいきましょう、こんな歴史のある、美しい自然や人々の心のあるところに敷島南小があります。みんなでむねをはって、自信をもって歌ってください、というのが三番の歌詞です。



私は校歌を初めて聴いたとき、すぐに好きになりました。明るく前にどんどん進んでいくような、胸がおどるようなリズム、メロディーで覚えやすく歌いやすく、歌詞もとても良くて、学校を取り巻く美しい環境や人々の努力、子どもたちへの願いなど多くの心が込められていると感じました。全校のみなさんが、この校歌を生き生きと歌い、この歌詞のような気持ちをもって、心を感じて成長してほしいと思いました。

みんなで校歌を歌えるときはもう少し先かもしれません。しかし校歌にあるような心をいつも感じながら、一日一日を大切にみんなで進んでいって、3月までにはぜひ敷島南小学校の全員でむねをはって、笑顔で生き生きと校歌を歌いたいです。

## ♪ 深めよう学びと絆～6年生修学旅行から～

11月2日、3日に、6年生の修学旅行が行われました。出発前に江頭先生より「旅行だからと行って特別のことをするのはではなく、いつも大切にしていることをそのままやってください」という言葉がありました。子どもたちはその言葉通り、いつも通りの心を発揮し、現地のガイドさんやお店の方、ホテルの方等に「明るく伸び伸びとして問いかけにも笑顔でたくさん応えてくれる」「あいさつが自然にできる」「みんなの仲が良い」等の言葉をいただきました。長野と富山への旅行でしたが、天候にも恵まれて寒すぎず快適でした。これまで積み上げてきた心を発揮してたくさん学びと絆を深めることができました。保護者の皆様には健康管理等を始め多くのご理解ご協力をいただきました。改めまして深く御礼申し上げます。



本校ではホームページを通じて、学校生活の様子を伝えています。ホームページの「お知らせ」のコーナーに最新の様子が掲載されています。是非アクセスしてみてください。

<http://www.city-kai.ed.jp/smscho/>